

(公 印 省 略)
兵 高 囲 第 4 号
令和7年 8月 7日

高等学校長 様
囲碁部顧問 様

兵庫県高等学校文化連盟囲碁部門
部 長 海 保 雅 一
(灘高等学校長・兵庫県高等学校囲碁連盟会長)

「近畿総文囲碁部門兵庫県予選 兼 段級位認定大会」の参加申し込みについて(依頼)

平素より兵庫県高等学校文化連盟囲碁部門、及び兵庫県高等学校囲碁連盟に対しまして格別のご配慮とご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、毎年関係各位のご協力を持ちまして開催して参りました本大会を、今年度も別紙要項のとおり9月7日(日)に開催する運びとなりました。この大会は、本年11月22日(土)、23日(日祝)にわたって鳥取県倉吉市で開催される令和7年度 第45回近畿高等学校総合文化祭囲碁部門大会の予選を兼ねて行います。今回の大会での成績を重要な選考資料として、同大会への代表選手を選考いたします。また、並行して段級位認定戦を行います。初心者生徒も多く参加します。

つきましては、本大会の趣旨をご理解の上、貴校におかれましても多数の生徒に参加していただけますように、ご配慮をお願い申し上げます。

なお別紙の要項、および大会の申込用紙は、<http://hyogo-koko-igo.sakura.ne.jp/>にも掲載する予定です。ご参照下さい。

本件に関するお問い合わせ先
灘高等学校 内田 啓
(県高文連囲碁部門委員長・県高囲連理事長)
uchida■g.nada.ac.jp (■はアトマーク)
TEL 078-411-7234 FAX 078-411-7244

近畿総文囲碁部門兵庫県予選 兼 段級位認定大会(令和7年9月7日) 要項

主催 兵庫県高等学校囲碁連盟 兵庫県高等学校文化連盟囲碁部門

日時 令和7年9月7日(日) 受付9:10~9:30 開会9:30 閉会16:30予定
会場付近の警報発令により中止する場合があります(その場合は下記のHPで連絡します)。

会場 灘高等学校 大会議室 神戸市東灘区魚崎北町8-5-1 TEL 078-411-7234
JR住吉駅徒歩10分、阪神魚崎駅徒歩10分、阪急岡本駅徒歩20分
正門を入れて正面に見える本館の、左側にある建物です。土足でかまいません。

ご案内 灘高等学校会場に自家用車でお越しになる場合(引率教員に限ります)は、申込時にその旨、メールにお書き添えください。事前のお知らせなく自家用車でお越しになった場合は、学校内への駐車をお断りする場合がございますので、ご注意ください。

内容 (1) **近畿総文兵庫県代表選抜戦**

本年11月に鳥取県で行われる近畿総文囲碁部門の兵庫県代表選手として、男子8名(うち男子個人戦3名、男子団体戦3名、男女混成団体戦2名)、女子7名(うち女子個人戦3名、女子団体戦3名、男女混成団体戦1名)を選出するための資料となる試合を行う。

この試合への参加は男女それぞれ最大で16名とし、これを超える申込があった場合は申請段級位や過去の成績等を元に**事務局で参加者を選抜します**(漏れた生徒は(2)の段級位認定戦に参加していただきます)。

このうち男子個人戦・女子個人戦の代表選手については、原則としてオール互先によるリーグ戦またはトーナメント戦により選出する(持ち時間35分、切れたら1手10秒の秒読み)。団体戦の代表選手は、この選抜戦および下記の段級位認定戦の結果などを総合的に判断して選出する。なお1つの高校からの代表選手選出人数に上限(男女ごとに、枠の総数の2/3程度)を設ける場合がある。

(2) **段級位認定戦** 申告段級に基づき、1段級差1子の手合により4局打ち、段級位を認定。18級以上の生徒(過去に19路盤で対局したことのある生徒)は、原則として19路盤で対局を行う。持ち時間は35分、切れたら1手10秒の秒読み。(19級以下の生徒は、13路盤は15分+秒読み10秒、9路盤は5分+秒読み10秒)。

参加資格 (1) **近畿総文兵庫県代表選抜戦** は、兵庫県下の高等学校に在籍する高校生(高専の3年生まで等、相当する学校の学年の生徒を含む。以下同じ)。

(2) **段級位認定戦** は、兵庫県下の高等学校に在籍する高校生および中学生。

参加費と登録 参加費は**無料**ですが、兵庫県高等学校囲碁連盟に加盟登録する必要があります。
年間登録費は 学校単位の登録となり、1校につき5,000円、または1人につき1,000円(小・中学生は500円)で、一度登録すれば翌年3月まで有効です。本年度中で最初に参加する大会の当日の受付をもって加盟登録とします。年度の途中で新規登録する場合や、新たに参加生徒が増える場合は、(学校単位で5,000円に達するまでは)その都度登録費をお支払い下さい。

申告段級 各自の上達の状況を踏まえ、認定してほしい段級位を申告してください(最終ページ参照)。まったくはじめて囲碁の対局をする場合は、30級での申告となります。

段級位認定 最終ページの「大会規定」のとおり認定します。兵庫県高等学校囲碁連盟の認定状を授与します。

昼食 生徒は昼食を持参して下さい。午後の開始時刻に遅れた場合は、原則として遅れた分を持時間から差し引きます。顧問用には弁当を準備します。

申込方法 申込書(Excelワークシート、今回用のバージョンをご使用ください)に記入して、電子メールで送付して下さい。欄が不足する場合は行を挿入して下さい。

また、**近畿総文の兵庫県代表選手への選出を希望する場合は、「兵庫県代表選抜戦」の欄に○をつけてください。**(男子は概ね3級以上の生徒に限ります。女子は制限なし)

申込書は、<http://hyogo-koko-igo.sakura.ne.jp/>にも掲載する予定ですのでご参照下さい。

なお、Excel シートへの記入が困難な場合は、テキストのみの電子メール（普通の携帯メール等）に必要事項を記入してお送りいただいても結構です。

申込先 雲雀丘学園高等学校 柘植陽一郎 電子メール y-tuge■hibari.ed.jp
(メールをお送りの際は、■を@に置き換えて送信して下さい)

問合せ先

〒658-0082 神戸市東灘区魚崎北町8-5-1 灘高等学校内 兵庫県高等学校囲碁連盟事務局
担当者 内田 啓 電子メール uchida■g.nada.ac.jp
(メールをお送りの際は、上記の■を@に置き換えて送信して下さい)

申し込み期日 名簿・対局カードなどの準備のため、なるべく9月2日(火)までに申し込んで下さい。

近畿総文への参加（9月7日の大会で選抜される選手）に関する注意（重要）

本年度(R7年度)の近畿総文は、鳥取県で行われます。

<https://kinkisoubun-tottori2025.jp/>

- (1) 近畿高等学校総合文化祭（近畿総文）への参加には、参加する生徒の属する高校が本年度に**兵庫県高文連に加盟**していることが必要条件です。ただし囲碁部等の有無は問いません（ほぼ全ての県立・市立高校、および多くの私立高校はこの条件を満たしていますが、この条件を満たさない私立高校も一部ありますのでご注意ください。なお本年度新たに加盟する場合は、この条件を満たすことになります）。
- (2) 近畿総文の参加のためにはその生徒の属する学校長の承諾が必要ですが、一度学校長が参加承諾されて申込書が提出されると、本県高文連会長が推薦する代表となりますので、個人的な事情による**参加辞退はできません**（急な生徒の事故、病気は除く）ので、その点十分ご注意ください。

なお、11月8・9日の大会で選抜される「近畿高等学校囲碁選手権大会」への参加については、高文連加盟などの条件はありません。

- ◎ その日ごとに、各自認定してほしい段級位を申告し、当日の4局の対局成績により段級位を認定します。従って、過去に取得した段級位が下がることはありません！
- ◎ ハンディは原則、一段級差につき1子で、互先（同段級の場合）以外ではコミはありません。

(1) 各自、認定してほしい段級位（七段～30級）で申告してください。つまり、既に5級を認定されている人は、4級またはそれ以上で申告することになります。

また、19路盤で囲碁を打てる人で、過去に19級以上の認定を受けたことのない人は、無条件に19級を認定します。過去の大会で19路盤で囲碁を打ったことのある人は、18級以上で申告して下さい。

なお、六段・七段の申告には、（過去の大会〔少年少女大会を含む〕等で）少なくとも前段の認定を受けている必要があります（例：六段申請には、過去の五段の認定が必要）。五段までの申告には、そのような制限はありません。

また、申告の下限は30級（囲碁を始めたばかりの人でも、30級以上で申告）となります。

(2) 申告された段級位に基づき、4局の対局を行い、その成績(注)により段級位を認定します。

2級以下の申告者	4勝0敗：申請級の2級上位を認定 2勝2敗：申請級を認定	3勝1敗：申請級の1級上位を認定 1勝3敗以下：認定なし
1級での申告者	4勝0敗：初段を認定 2勝2敗：1級を認定	3勝1敗：1級を認定 1勝3敗以下：認定なし
初段～三段の申告者	4勝0敗：申請段の一段上位を認定 (但し同段以上の者に1勝以上していること)	3勝1敗：申請段を認定 2勝2敗以下：認定なし
四段～六段の申告者	4勝0敗および3勝1敗：申請段を認定 (但し同段以上の者に1勝以上していること) (なお個人戦優勝者に限り、七段を認定する場合あり)	2勝2敗以下：認定なし
七段で申告した場合：4勝0敗の場合、または連続2回の大会でともに3勝1敗の場合のみ七段認定		
(注) 2つ以上上位の段級位の選手に互先で負けた場合や、2つ以上下位の段級位の選手に互先で勝った場合は、勝ち負けに含めません(原則として0.5勝扱い)。		

ハンディー一覧 （兵庫県代表決定に関わる試合は、すべて互先）

◎ 19路盤・13路盤は、同段級差は「互先」（黒番コミ6目半出し）

1段級差は「定先」（下位の者が黒番、コミなし）

2段級差以上は1級(段)差1子。（9子が上限、コミなし）

(注) 9路盤は、同級は互先（黒番コミ6目半出し）、1級差・2級差は定先、3・4級差は2子、5・6級差は3子。但し、30級申告者はこの表を用いず、審判の判断により30級を認定）

(3) 原則として、18級以上申告を「19路盤クラス」、19～24級申告を「13路盤クラス」、25～30級申告を「9路盤クラス」とし、18級以上と19級以下の対戦は原則として行いません。

9路盤で打てるようになった生徒は次回または次々回の大会ではぜひ13路盤で、13路盤で打てるようになった生徒は次回または次々回の大会ではぜひ19路盤で打つことを目標にしてください。

なお13路盤クラス・9路盤クラスで、4局の対局が早く終わった人は、新しい対局カードを用いて、新しく認定された級位の一つ上の級位、または元の申請級位で、次の4局を対局することができます。その4局で上記の成績をおさめると、その基準により新たに認定されます（例：24級で申請した生徒が4連勝すると22級が認定され、さらに21級申請で4連勝すると、19級を認定されます）。

(以上)